

高雄だより臨時号

後期学校評価アンケート 結果と分析

平成 31 年 3 月 1 日

京都市立高雄小学校
校長 坪内 昌子

今年度の学校評価アンケートでは、昨年度の学校評価アンケートの項目を整理し、できるだけ、児童・保護者・教職員の実現度を比較し関連づけられるよう試みました。

【確かな学力について】

高雄小学校では、学力向上を図ることを今年度の大きな柱におき取組を進めています。朝の学習や帯タイムでの基礎基本の定着を図る時間を確保し、繰り返し学習することで、習得率が高まる計算や漢字学習などを中心に実施しています。

【質問①】は、学校での授業について ~わかる・できる授業~

低学年…わたしは、べんきょうしていることがよくわかっています。

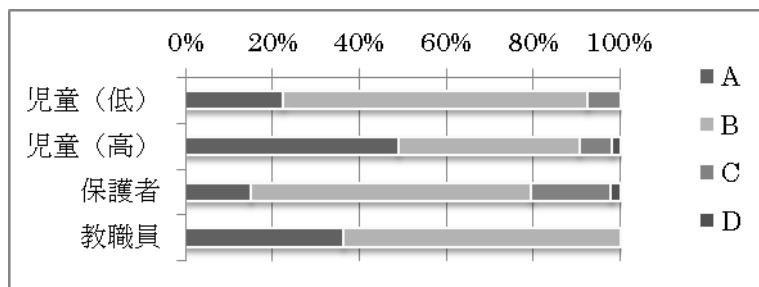
高学年…わたしは、学校の授業がよくわかっています。

保護者…わが子は、学校での学習内容がわかっている。

教職員…子どもたちが見通しを持って学習できるよう、教材研究を心がけている。

低学年で約 92 %、高学年で約 90 % の子どもが、授業がわかっていると答えていました。一方で高学年になるほど学習内容がだんだん難しくなってきて、わからないと感じる子どももみられます。(低学年 7 %、高学年 9 %) ジョイントプログラムなどの結果から見ると、少しずつ学力がついてきていると感じますが、まだまだ、定着することに弱さを感じます。1 時間 1 時間の中で学んだことは理解できたつもりであっても、定着とまでは至っていない様子です。

今後、定着をどのように図っていくのかが、来年度に向けて大きな課題と言えます。子どもの学びたいという思いを喚起しながら学習を進められたらと思います。



【質問③】は自分の考えを話すことについて ~合意形成と意思決定~

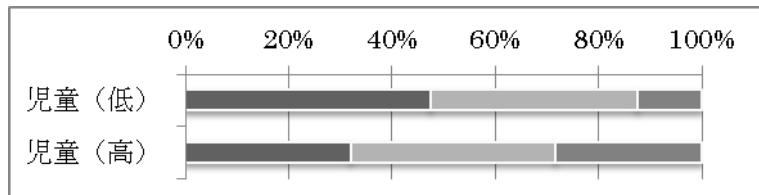
低学年…わたしは、せんせいやともだちに、じぶんのかんがえをはっきりはなしています。

高学年…わたしは、先生や友だちに、自分の考えをはっきり伝えています。

今年度から本校は特別活動の研究に力を入れています。テーマは「解決方法について話し合い、折り合いをつけて、集団として合意形成を図る」です。その中で、特に大切にしている力は、合意形成力と意思決定力の育成です。学級活動の話し合い活動において、学級や学校におけるより良い生活づくりへの積極的な参画をめざし、子どもたちが自ら問題を発見し、その解決方法について話し合い、折り合いをつけて、集団として合意形成を図ることをねらいとしています。

そのようなねらいのもとに、特別活動の時間を中心に学習を進めてきて、できている以上の回答をした児童は低学年で約 87 %、高学年で約 74 % (H30 前期データ 低学年約 84 %、高学年約 74 %) という結果となっています。前期の結果とほぼ同じでしたが、できていないと回答する児童が低・高学年共に 0 % でした。少しでも、自分の考えを伝えられる環境ができてきたと考える反面、もう少し個々の考えに丁寧に寄り添えたのではないかという課題も見えてきます。

今後も主体的・対話的に問題解決を図る学習を進めていく中で、個の想いや考えを大切にし、確かな学力の定着を図っていきます。



【豊かな心について】

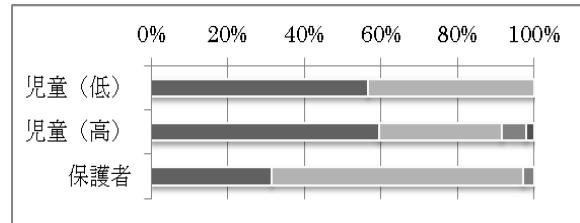
【質問②】学校で仲良く過ごせているかについて ~自尊感情を育む~

低学年…わたしは、だれとでもいつもなかよくすごしています。

高学年…わたしは、だれとでも、いつも仲良くすごしています。

保護者…わが子は、学級の友達と仲良く過ごしている。

「学校で仲良く過ごせているか」については、低学年は100%（前期約94%）、高学年では約90%（前期約86%）ができていると回答する一方で、高学年の中には、そう思わないを感じている子どももいます。また、「わが子は、学級の友達と仲良く過ごしている」と回答している家庭が約97%（前期95%）でした。



学校でも、学習や学級活動、たてわり活動などを通じて、一人一人が周りから認められ、自分は大切にされていると感じるだけではなく、自分自身が大切な存在であるという自己有用感を抱けるよう育んでいます。「自分を大切にできない人は、周りの人を大切にすることが難しい」と言われますが、まずは、自分自身を大切にすること。そして、そのあとに自分の周りにいる人たちとどのように仲良く過ごしていくかをこれからも学んでいってほしいと願っています。

また、高学年では約10%の子どもたちが仲良くすごせていないと感じています。すべての子どもが相手のよさを見付けようと努め、互いに協力し合い、時には互いに指摘をし合うなど、仲間を大切にする取組を進めています。その中で、自尊感情を高め、自分の力を学級全体の為に役立てようとする風土を作り上げる学級経営を、特別活動を中心に来年度も進めていきたいと考えています。

【質問③】思いやりの心などについて ~共に生きるということ~

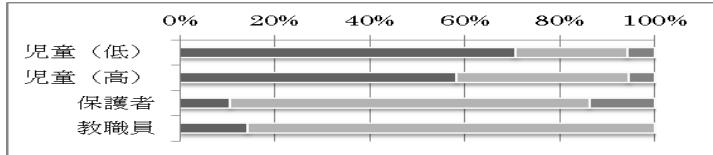
低学年…わたしは、ともだちがこまっていたらやさしくこえをかけています。

高学年…わたしは、友だちが困っていたら、やさしく声をかけています。

保護者…学校は、思いやりの心・考える力・たくましい子を育てている。

教職員…子どもたちには、思いやりのある言動が見られる。

思いやりの心については、低・高学年とともに、約94%近くの児童ができると回答しています。（前期低学年：約84%・高学年：約80%）



【質問⑨】たてわり活動などについて

低学年…わたしは、こうがくねんのひとにやさしくしてもらっています。

高学年…わたしは、集団登校やたてわり活動などで、低学年をリードし、はげましています。

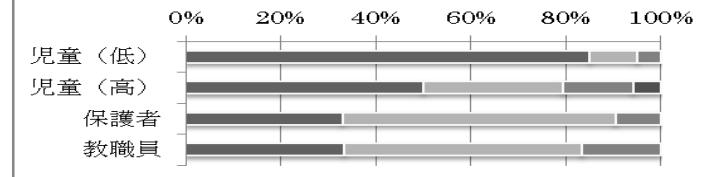
保護者…学校は、たてわり活動などを通して、子ども同士の人間関係を深めている。

教職員…協働活動を通じて、自尊感情を高め、自律性と責任感を育てる取組の充実を図っている。

低学年：95%（前期：50%）

高学年：80%（前期：43%）

今年度も、毎月10日前後を「ともだちの日」として、すべての子どもが様々な特性についての理解と認識を深め、互いを尊重し共に成長し合う教育を推進しています。学習をした後には、たてわりグループで、いつもより長い昼休みに、おもいきり遊びます。このような活動の積み重ねが、良い結果として現れてきているのではないでしょうか。



実際に、高学年の児童の中に、やさしくそっと手を差し伸べる姿を多く見ることができるようにになってきました。学校のリーダーである高学年が常に意識し生活していくことで、これまでよりもお互いに気持ちよく学校生活を送ることができるものと考えます。

③・⑨の結果から、全ての教育活動の中で、共によりよく生きるために、お互いの生き方や価値観の違いを認め合い、そのよさを伸ばしつつ、共通して守るべきものはしっかりと身に付けていく教育の実践を進めています。

【健やかな体について】

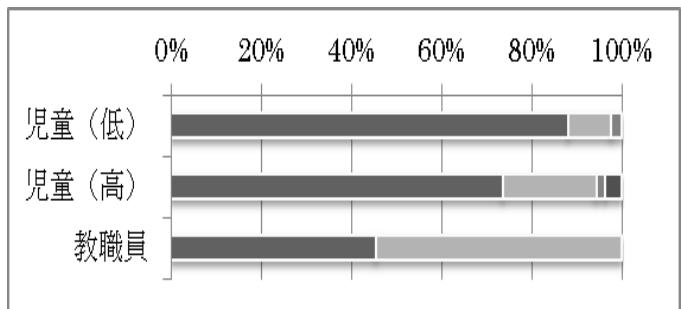
【質問③】登下校や遊びに行くときの安全について

低学年…わたしは、とうげこうやそとにあそびにいくときなどは、あんぜんにきをつけています。

高学年…わたしは、登下校や遊びに行くときなどは、安全に気を付けています。

教職員…子どもの安全な登下校について、いつも指導するようにしている。

自分の命を守る「安全」についての項目に注目してみました。結果として、低学年、高学年ともに前期より「できている」という回答が増え、95%に及んでいます。しかし、実際には、心配に感じることが、何度かあり、学校でもその都度繰り返し指導をしています。



下校時は、少しルールが守れなくなっているという話を耳にします。信号や横断歩道のないところで、不意に渡って、運転手さんを驚かせたり、歩道を守るガードレールの車道側を歩いたり、普段歩かないところを歩いてみたり、…。また、登校時にはしっかり着用している黄色帽子が下校時には見られない児童が増えています。交通安全教室等で、黄色帽子は、自動車のドライバーから見て「あっ、小学生や！」と、すぐに認識してもらえると同時に減速してもらえるものと聞きました。とても重要なものです。

「これまで事故にあっていないし・・・。」「髪型が崩れるから・・・。」など、子どもたちが「これくらい大丈夫や」と勘違いしてしまっては困ると思います。アンケートの結果は、良い方向ではありますが、もう一度、安全については見直し、学校での道徳、学活、総合的な学習の時間に、学習の中で考え、子どもたちの安全意識を高められるようにしていきたいと思います。子どもたちの命を守りきる学校であると同時に、自分の命は自分で守れる子どもを育んでいきたいと思います。

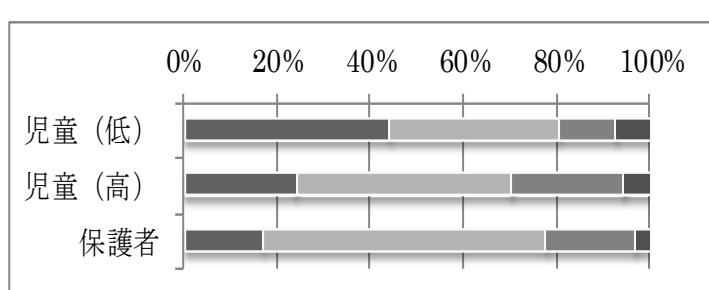
【学校と家庭・地域との連携について】

【質問②】地域との連携について～持続可能な開発のための教育～

低学年…わたしは、ちいきの ぎょうじにすすんで さんかしています。

高学年…わたしは、地域の行事にすすんで参加しています。

保護者…学校行事や参観日、地域行事には、よく参加している。



地域との連携については、低学年で約80%の子どもたちが「連携している。」と答えています。高学年では参加していると答えた割合が約70%となりました（前期約59%）。地域の行事に積極的に参加し、地域のつながりをより深めるだけでなく、昨年度から、ESD（持続可能な開発のための教育）に関する研究を生活科や総合的な学習の時間の中で進めています。その中で、地域の方々の想いや自然や文化についてより深く知り、そこに住む地域の方々の生き方について共感し、地域を愛し、誇りに思う子どもたちを育てていきたいと思い、今年度も研究を継続しています。教職員も地域を知ることで子どもを知るということを意識するようになり、授業にも生かせるようになってきています。このような結果から、ESDの取組をさらに充実させ、子どもたちの自発的な学びから、より地域に根差した学習を進めていくようにしていきたいと考えています。

【資料】 保護者学校評価 結果一覧

	H30 前期 実現度				H30 後期 実現度				
	よく出来て いる	大体出来て いる	あまり出来 ていない	出来ていな い	よく出来て いる	大体出来て いる	あまり出来 ていない	出来ていな い	
確かな学力	わが子は、学校での学習内容がわかっている。	15.2%	65.7%	17.2%	2.0%	15.1%	64.5%	18.3%	2.2%
	わが子は、宿題や明日の準備等を自主的にしている。	35.4%	47.5%	12.1%	5.1%	36.2%	43.6%	17.0%	3.2%
	わが子は、家庭でよく読書をしている。	15.2%	21.2%	45.5%	18.2%	17.0%	28.7%	44.7%	9.6%
	家庭では、子どもの教育について、学校に協力している。	11.2%	79.6%	9.2%	0.0%	9.6%	75.5%	13.8%	1.1%
	先生は、子どもの努力を認め、伸ばしてくれている。	35.7%	58.2%	6.1%	0.0%	18.3%	71.0%	9.7%	1.1%
	先生は、子どもの学習の成果物(ノート・作品など)をよく見てくれている。	45.5%	51.5%	3.0%	0.0%	31.2%	65.6%	3.2%	0.0%
	学校は、学習環境を整備している。	25.5%	66.3%	8.2%	0.0%	9.6%	77.7%	12.8%	0.0%
	わが子は、楽しく学校に通っている。	49.5%	46.5%	3.0%	1.0%	40.4%	55.3%	4.3%	0.0%
	わが子は、学級の友達と仲良くすごしている。	34.7%	62.2%	3.1%	0.0%	31.5%	65.8%	2.7%	0.0%
	わが子は、よく学校の話をする。	27.3%	53.5%	18.2%	1.0%	29.3%	67.2%	3.4%	0.0%
豊かな心	わが子は、よく家のお手伝いをしている。	19.2%	41.4%	37.4%	2.0%	31.1%	44.4%	22.2%	2.2%
	家庭では、できるだけわが子を認め、ほめるようにしている。	10.1%	59.6%	29.3%	1.0%	16.7%	54.2%	29.2%	0.0%
	家庭では、わが子の挨拶や言葉づかいに気をつけている。	13.1%	58.6%	27.3%	1.0%	10.6%	59.6%	29.8%	0.0%
	家庭では、わが子に社会のマナーや学校のきまりを守るように声かけしている。	23.2%	71.7%	5.1%	0.0%	13.3%	78.3%	8.3%	0.0%
	学校は、一人一人を大切にした教育をすすめている。	15.6%	76.0%	8.3%	0.0%	5.4%	85.9%	8.7%	0.0%
	学校は、思いやりの心・考える力・たくましい子を育てている。	14.3%	74.5%	9.2%	2.0%	10.6%	75.5%	13.8%	0.0%
	学校は、保護者の相談をよく受けとめてくれている。	24.7%	63.9%	11.3%	0.0%	18.3%	73.1%	8.6%	0.0%
	学校は、保護者との信頼関係作りに向け、努力している。	24.7%	64.9%	9.3%	1.0%	19.4%	71.0%	9.7%	0.0%
	学校は、たてわり活動などを通して、子ども同士の人間関係を深めている。	27.6%	69.4%	3.1%	0.0%	33.0%	57.4%	9.6%	0.0%
	わが子は、外で友達と遊んだり、体を動かしたりしている。	39.8%	39.8%	15.3%	5.1%	32.3%	40.9%	23.7%	3.2%
健やかな体	学校は、不審者対応や災害発生時の対応など、適切な安全対策をとっている。	21.4%	67.3%	8.2%	3.1%	12.8%	74.5%	11.7%	1.1%
	学校は、地域・保護者とともに教育をすすめている。	22.4%	71.4%	6.1%	0.0%	20.2%	72.3%	7.4%	0.0%
	学校は、中学校と連携をとって、取組をすすめている。	17.9%	76.8%	5.3%	0.0%	19.3%	73.9%	6.8%	0.0%
	学校からの情報で、学校での子どもの様子がよくわかる。	18.4%	59.2%	21.4%	1.0%	9.2%	78.9%	11.8%	0.0%
	学校からのおたよりや学校のホームページをよく見ている。	18.4%	61.2%	15.3%	5.1%	9.8%	68.9%	18.0%	3.3%
	学校行事や参観日、地域行事には、よく参加している。	28.6%	58.2%	11.2%	2.0%	17.0%	60.6%	19.1%	3.2%

